

災害がおきたらどうする。

狩野 力輝

かけ崩れは災害で危ないです。かけ崩れは土砂流れてしまつて家が潰れると助けを命か明すかるように。砂も無太せずに強い気持ちを持って明けると気持ちちを思つてやる。雨が止まるとかけ崩れかおき起ころことがあるので注意して生活してをしていきましよう。かけ崩れは突然おきる物です。かけ崩れで無

くなる人が多いし怖くは思います。その理由は普通に生活をしていたいざ来るとどうすかはいいのかパニックになつてしまつて行くのかかわりあつてしまつて家と隣家と木にあつてしまつてとが怖いも思いました。かけ崩れのおこりかたバラバラに落ちてくる音かすい。バキバキバリパリといつた音がでで起きます。崩壊し砂防壁補強し砂防壁シオクリツトを用い補強し壁を構築し崩壊し砂防壁を保全村魚物を防壁してあります。広島県にあ

ります。竣工より5年に作られ、木まゝ
土を流について。アーバニカドは小規模
流の土石流。流木対策工事現場の由年に
るので。中小礫。流木対策工事現場の由
女スクリーニ状に設置する三ニフル構
流木対策工事設置位置小規模流条件に
設計アーバニカド造りかたロイタリパー
カッミヨニヤ軽量ホリリニガマニニで
ニカ一の別孔を行います。

土石流は1964年に諸戸北郎カドイン
語

この他の1975年に土石流。カ一節
る以前は山津波。カ代表的な用語
この他の1960年カ土石流。1975年
土石炭害山土地炭害。という月
るようにかつた。

日本の法令上は土石流。について
が崩壊した生じた土石等又は溪谷
れと一体とあつて流下する自然現象
とあつていす。

2019年台風第19号によって生じた甚大な被害を受けて、東北地方における被害状況の調査およびその被災メカニズムの解明を目的として以下の4団体の合同で設置した調査です。

自然に発生する場合・融雪、高雨、地下水位の上昇など、これに関係するもの。

地震の振動に伴うもの。

人為的に発生する原因・既存の地すべり土壌が道路建設などにより末端部が削られ安定を

失って発生するもの・ダム建設、ため池など

農業用水の設置に伴う地下水位の変化による

もの・地震災害より隆起、沈降、上下方向に

生じる地盤の変化であるが地すべり山崩れ、

崖崩れ、山津波、地盤が徐々に崩れる現象が

地すべりかある、それか傾斜地などで突発的

に生じおぼしめありは崖崩れなど、さら

りに、谷間などであり大規模に発生すべ

は合理的である。実際の結晶の場合、おそれ

起きると、結果的によって定まる特定の面に

